

2025 年度（令和 7 年度）

学生募集要項（夏期募集・冬期募集）

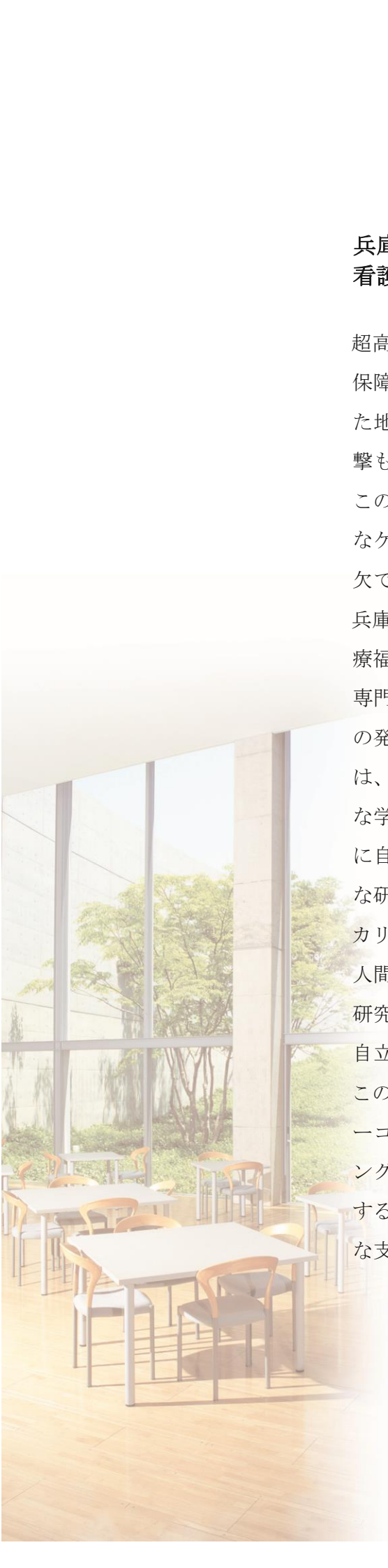
（一般選抜・外国人留学生特別選抜）

兵庫県立大学大学院 看護学研究科看護学専攻博士後期課程

Doctoral Program in Nursing



Graduate School of Nursing Art and Science
University of Hyogo



兵庫県立大学大学院 看護学研究科長 挨拶

超高齢・少子化社会の到来や医療技術の発展と医療倫理の問題、社会保障をめぐる諸課題は、人々の生活に大きな影響を与えています。また地球環境破壊や新興・再興感染症、巨大災害などによる社会への衝撃も計り知れなく、私たちはかつてない健康課題に直面しています。このような課題に対応するためには、人と社会の健康を支援する新たなケアモデルを創造し、社会の改革に参画できる研究者の育成が不可欠です。

兵庫県立大学大学院看護学研究科は、人間の尊厳を基盤とし、保健医療福祉をとりまく環境の変化に斬新、創造的かつ先駆的に対応できる専門知識と技術をもった人材を育成し、実践と研究をとおして看護学の発展に寄与することを理念としています。看護学専攻博士後期課程は、15の専門領域を置き、高度な研究能力およびその基礎となる豊かな学識を養い、日本国内外の看護学の分野において、広い視野のもとに自立して研究することができる人材の育成、特に創造性豊かで高度な研究能力を有する人材の育成を目指しています。

カリキュラムは理論看護学、看護学研究法、高等社会統計学、哲学的人間学などの看護学共通科目を充実させ、さらに英語論文の書き方、研究計画ディベロップメントなどの博士論文作成支援科目を提供し、自立した学識ある研究者を育成するための科目構成になっています。このほか、看護学研究科には5年一貫制の災害看護グローバルリーダーコースがあります。この専攻は、文部科学省博士課程教育リーディングプログラム（DNGL）の教育を継承したコースで、多様化・複雑化する自然災害・人為災害に対して、高度な実践力をもって活動し新たな支援枠組みを提案できるグローバルリーダーを養成しています。

目 次

兵庫県立大学大学院看護学研究科看護学専攻博士後期課程の概要	1 ページ
1 入試日程	5 ページ
2 募集人員・出願資格	6 ページ
3 出願期間・出願手続	7 ページ
4 選抜方法・試験期日・試験科目等	10 ページ
5 合格発表	12 ページ
6 入学手続・入学料等	13 ページ
7 試験会場案内図・願書記入要領	15 ページ

●教育理念

本研究科は、人間の尊厳を基幹とし、保健医療福祉をとりまく環境の変化に斬新、創造的かつ先駆的に対応できる専門的知識と技術をもった人材を育成し、実践と研究をととして看護学の発展に寄与することを理念としている。

博士後期課程は、高度な研究能力およびその基盤となる豊かな学識を養い、日本国内外の看護学の分野において、広い視野のもとに自立して看護学を追究できる人材の育成、特に創造性豊かで高度な研究者を育成することを目的としている。

●入学者受入方針（アドミッションポリシー）

本研究科は、教育理念に基づき、各専攻の特性に沿って以下のような人を求めます。

- (1) 広い視野で看護の課題を探究するための基礎的な能力を有する人
- (2) 積極的かつ創造力をもって、看護学の発展に寄与する意欲のある人
- (3) 論理的思考、発言力をもって看護学を追究できる人

兵庫県立大学大学院看護学研究科看護学専攻博士後期課程の概要

●修業年限

3年

●収容定員

12名（入学定員4名）

●学 位

博士（看護学）

●修了要件

大学院に5年〔博士前期課程（修士課程）に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。〕以上在学し、博士後期課程所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査および最終試験に合格すること。

●教育課程の概要

専 門 領 域	看 護 学 共 通 科 目
治 療 看 護 学	理 論 看 護 学 I
看 護 病 態 機 能 学	理 論 看 護 学 II
生 活 機 能 看 護 学	看 護 学 研 究 法
環 境 看 護 学	量 的 看 護 研 究 法 応 用
母 性 看 護 学	質 的 看 護 研 究 法 応 用 I
小 児 看 護 学	質 的 看 護 研 究 法 応 用 II
成 人 看 護 学	高 等 社 会 統 計 学
老 人 看 護 学	哲 学 的 人 間 学 II
精 神 看 護 学	
組 織 看 護 学	
地 域 看 護 学	
国 際 看 護 学	
災 害 看 護 学	
在 宅 看 護 学	
看 護 情 報 学	

●看護学共通科目の概要

看護学共通科目では、看護学の研究者の基盤をより確かなものとするために、看護理論に関するアドバンスレベルの知識を提供する「理論看護学Ⅰ」「理論看護学Ⅱ」および研究を自立して行う上で必要となる能力を養成する「看護学研究法」「量的看護研究法応用」「質的看護研究法応用Ⅰ」「質的看護研究法応用Ⅱ」「高等社会統計学」の5科目を配置する。さらに、人間について深く洞察し続ける必要から「哲学的人間学Ⅱ」を設定している。

●専門領域別科目の概要

専門科目は、専門領域ごとに特論科目2単位、演習科目4単位によって構成され、各領域に特有の課題を追究する。

●博士論文支援科目の設置

博士論文を段階的に発展させていくために必要な科目として、英語で論文を執筆する技術に焦点を当てた科目として「英語論文の書き方」を提供し、博士論文に伴う研究計画の精練のために「研究計画ディベロップメントⅠ」「研究計画ディベロップメントⅡ」の2科目を提供する。この2つの科目で、学生は主指導教員の指導を受けて研究計画書を書き、研究科教員全員と博士課程の学生が集まる発表会において発表し、クリティークを受け、修正を重ねて研究計画書を完成させる。

●自由選択科目の概要

個々の学生の研究ニーズへのよりきめ細やかな対応をするため、学生が教員と相談して内容を決める「インディペンデントスタディ」および実践的能力を強化する「インターンシップ」を配置している。

●専門領域の概要

(1) 治療看護学

人の健康や病に関する反応を看護学的視点で捉え、健康や病に取り組む人間の力や看護の専門的介入方法に関する研究能力を養う。看護者として対象者との間で築きあげてきた実践知を基盤に、看護ケアとしての技術開発に貢献できる人材を育成する。

(2) 看護病態機能学

看護病態機能学では、人間のからだの機能と健康や病気のしくみに焦点を当て、生体機能の生活への影響や、生活習慣の生体機能や病態への影響を包括的にとらえるための高度で専門的な知識と研究方法を修得する。ひいては病気からの回復、健康増進・維持に必要な生活の調整方法や看護援助の方法について生体機能学の視点から科学的根拠を提供できる能力を養う。

(3) 生活機能看護学

生活機能に関する健康課題に探索的に取り組み、様々な研究法を取り入れ、必要があれば新しい研究法を開発しながら、身体機能の変化と生活との関連性を明らかにし、生活機能を高める看護のアプローチを探究する。

(4) 環境看護学

看護学における「環境」に焦点をあて、ヘルスケアにおける人間と環境の間に生じている現象から課題を見出し、人間と環境の相互作用が高められる看護モデルや理論の構築を目指す。そのうえで必要となる諸理論、研究法を学び、自立して研究を進められる能力を修得する。

(5) 母性看護学

子どもを産み育てる女性や家族、あるいは思春期から更年期までの各ライフステージにある女性を対象に、各々の状況の中で遭遇する課題や、健康状態の変化に伴って生じる問題を看護の視点から探求し、課題や問題の解決につながるテーマや方略を見出す上で、必要となる理論や研究法を学び、自立して研究を進める能力を修得する。

(6) 小児看護学

小児看護学の対象となる子どもや家族に関する、発達や健康生活上の現象や看護ケアの課題について探求する上で必要となる概念枠組みや諸理論、研究法を学び、自立して研究を進められる能力を修得する。

(7) 成人看護学

慢性期の健康問題を抱えている人に生じている現象や、慢性期の健康問題を抱えている人に対する看護ケアを探求するために必要な諸理論や研究法を学び、自立して研究を進める能力を修得する。

(8) 老人看護学

老いを生きる人々と家族を対象とし、老人看護の専門性を表現できる看護モデルや理論の構築を目指して発展的な研究に取り組む。また、多様なフィールドで活用できる看護実践やケアプログラム、老人看護学の基盤となる看護モデルを探究し、自立した研究を進める能力を修得する。

(9) 精神看護学

精神看護の対象となる人々の健康課題や課題へのアプローチ方法、ならびに社会におけるメンタルヘルスに関する現象や課題を看護の視点から探求する学問領域である。探求する上で必要な理論や研究法を学び、自立して研究を進められる能力を修得する。

(10) 組織看護学

激変する医療福祉制度の中で、看護力を有効に発揮するために、組織的管理にかかる現象について看護の観点から理論開発を行い、研究方法を探究する。

(11) 地域看護学

コミュニティや集団における複雑かつ多様な健康課題に対して、その課題特性に応じた応用的な対応や予防的な側面に関する働きかけの方法論の開発を行い、それに必要な介入研究方法を探究する。

(12) 国際看護学

国際看護学は、人々の健康問題を地球規模でとらえ、国際看護のあり方を探究する。また、人々の健康課題等について国境を超えたレベルで考え、特定の国の文化や国情の違いを踏まえながら、その国特有の健康課題等について実践に根ざした解決方法を開発する。さらに、国際看護学の発展に寄与する研究を独立して行う能力を養う。

(13) 災害看護学

さまざまな大規模集団災害が人々の健康生活にどのような影響を及ぼすのか、また平常時から災害に備えるにはどのようにすればよいか、さらに災害直後から長期にわたって被災者および被災者の住む地域への看護支援および支援システムについて探究する。

(14) 在宅看護学

在宅看護学では、健全な保健医療福祉体制の確立を目指した在宅チーム医療の推進や在宅看護実践の方法論、社会資源の創出について、研究および開発できる能力を修得し、在宅看護の学問的体系化に貢献できる能力を養う。

(15) 看護情報学

人々の健康の向上および看護に関連するさまざまな課題に対して、これまでに修得された医療、看護情報に関する専門的知識をさらに発展し、これらの分野を応用する情報科学に関する複眼的知見を基盤として、情報科学の看護学への応用に資する学際的な研究や技術開発を独立して行うことができる能力を養う。

博士後期課程履修モデル：研究コース

区 分	授 業 科 目	配 当 年 次	単 位 数		治 療	病 態 機 能	生 活 機 能	環 境 看 護	母 性	小 児	成 人	老 人	精 神	組 織	地 域	国 際	災 害	在 宅	看 護 情 報
			必 修	選 択															
看 護 学 共 通 科 目	理 論 看 護 学 質 量 的 高 哲	I II 法 応 用 法 応 用 法 応 用 統 計 学 II	1 1 1 1 1 1 1	2 2 1 1 2 2 2	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○
	小 計			4 単位以上	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
専 門 領 域 科 目	治 療 看 護 生 活 環 境 母 小 成 老 精 組 組 地 国 災 災 在 在 看	論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習 論 特 演 習	1 1	2 4 2 4 2 4 2 4 2 4 2 4 2 4 2 4 2 4 2 4 2	○ ○ ○<														

- 印は、選択した専門領域における必修科目である。
- 印以外は、学生の目的に応じて選択する科目である。
- △印は、災害看護グローバルリーダーコースの修了認定に必要な科目である。

1 入試日程

	夏 期 募 集 (一般選抜・外国人留学生特別選抜)	冬 期 募 集 (一般選抜のみ)
出 願 期 間	2024 年 7 月 22 日 (月) 2024 年 7 月 29 日 (月)	2024 年 11 月 20 日 (水) 2024 年 11 月 29 日 (金)
出 願 資 格 審 査 申 請 期 限	2024 年 7 月 5 日 (金) 17:00	2024 年 11 月 11 日 (月) 17:00
試 験 日	2024 年 8 月 27 日 (火)	2024 年 12 月 17 日 (火)
合格発表日	2024 年 9 月 3 日 (火) 14:00	2024 年 12 月 24 日 (火) 14:00
入 学 手 続 期 間	2024 年 9 月 6 日 (金) 2024 年 9 月 20 日 (金)	2025 年 1 月 6 日 (月) 2025 年 1 月 15 日 (水)

注1) 外国人留学生特別選抜については冬期募集を行わない。

注2) 一般選抜については、夏期募集選考結果によって、冬期募集を行わないことがあるので、あらかじめ指導教員に確認すること。

2 募集人員・出願資格

募集人員

研究科名	専攻名	課程名	募集人員	
			一般選抜	外国人留学生特別選抜
看護学研究科	看護学専攻	博士後期課程	4名 (夏期募集・冬期募集をあわせて)	若干名 (夏期募集のみ)

出願資格 次の各号のいずれかに該当する者は、出願資格を有する。

一般選抜

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者（2025年3月31日までに取得見込みの者を含む。）
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者（2025年3月31日までに授与される見込みの者を含む。）
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者（2025年3月31日までに授与される見込みの者を含む。）
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者（2025年3月31日までに授与される見込みの者を含む。）
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（2025年3月31日までに授与される見込みの者を含む。）
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で24歳に達した者

外国人留学生特別選抜

外国籍を有し、入学時に法に定める留学するための在留資格を取得又は更新できる者で、次の各号のいずれかに該当する者は、出願資格を有する。

- (1) 修士の学位を有する者（2025年3月31日までに取得見込みの者を含む。）
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者（2025年3月31日までに授与される見込みの者を含む。）
- (3) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (4) その他本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で24歳に達した者

3 出願期間・出願手続

出願期間 夏期募集 2024年7月22日(月)から2024年7月29日(月)まで

冬期募集 2024年11月20日(水)から2024年11月29日(金)まで

(夏期募集選考結果によって、冬期募集を行わないことがあります。)

注) 出願期限は、出願期間の最終日必着とします。出願期間後に到着した願書は、受理しませんので注意してください。

出願手続 (1) 出願を希望する者は、事前に必ず志望する専門領域の教員へ連絡のうえ面談すること。

◎連絡先については、9ページを参照

(2) 一般選抜の出願資格(8)または外国人留学生特別選抜の出願資格(4)により出願しようとする者は、出願前に個別の出願資格審査を行うので、期日までに次のページの出願書類を看護学研究科の学務課まで持参または追跡できる郵送方法(書留、レターパック、特別記録等)にて郵送してください。

(郵送の場合は看護学研究科 学務課 必着)

提出期限 **夏期募集** 2024年7月5日(金) 17:00

冬期募集 2024年11月11日(月) 17:00

出願書類

◆看護学研究科出願書類所定様式は、こちらの URL からダウンロードできます。

<https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/admissions/>

書 類 等	摘 要	提 出 書 類	
		一 般	外国人
入 学 志 願 票 ・ 受 験 票	本研究科所定の用紙を使用し、両面印刷してください（夏期募集と冬期募集の入学志願票をお確かめください）。 入学志願票および受験票については、出願前3か月以内に撮影した写真（無帽、上半身正面、縦4cm×横3cm）で同じものを所定欄に貼付してください。	○	○
修士課程修了（見込） 証明書又は外国における 修士課程の修了（見込） 証明書	日本の大学院修士課程若しくは日本の大学院修士課程に相当するものを修了（見込）したことを証明するもの、 またはこれに相当するもの等	○	○
学位（修士）授与証明書	学校教育法第104条第4項の規定により修士の学位を授与されたもの	該当者	該当者
学部及び修士課程、大学 評価・学位授与機構等の 成績証明書	出身の機関の長が作成し厳封したもの なお、大学以外の教育機関で看護教育（看護師、保健師、助産師）を受けた者は、当該校の成績証明書も提出してください。	○	○
博士後期課程で行いたい 研究課題	本研究科所定の用紙を利用し、自筆で記入してください。 800字以内にまとめてください。	○	○
修 士 の 学 位 論 文 等	修士の学位論文の要旨（2000字程度）、またはそれに相当する論文の要旨（2000字程度）を提出してください。	○	○
研 究 業 績 調 書	本研究科所定の用紙を使用してください。	○	○
入 学 考 査 料	30,000 円 ゆうちょ銀行が、出願前1か月以内に振り出した30,000円の『普通為替証書』によること。ただし、証書には一切何も記入しないで、ゆうちょ銀行が振り出したままの状態にしておいてください。 ただし、兵庫県立大学の大学院博士前期課程（修士課程）から引き続き進学を希望する者〔2024年度途中に兵庫県立大学大学院博士前期課程（修士課程）を修了して引き続き本研究科博士後期課程に進学する者を含む。〕については、入学査料は不要です。	○	○
受 験 票 返 送 用 レ タ ー パ ッ ク	「受験票」返送用としてレターパックライトを1枚同封してください。送付先には、ご自身の住所、氏名、電話番号を記入してください。	○	○
連 絡 用 あ て 名 票	郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記してください。	○	○
外国人留学生入学願書	本研究科所定の用紙を使用してください。	—	○
住 民 票 の 写 し	在留資格、在留期間が記載されたもの（コピーは不可） ＊出願時に提出できない者は、パスポートのすべてのページのコピーを提出してください。	—	○
日 本 語 能 力 に 関 する 証 明 書	日本語能力に関する試験結果の写しを提出してください（「日本語能力試験」または「日本留学試験」の証明書が望ましい）。	—	○
郵 送 準 備 チェック票	提出する書類を確認し、該当項目にチェックを入れて出願書類と共に郵送してください。	○	○

注1）一般選拔出願資格(8)または外国人留学生特別選抜(4)により出願する者は、事前に出願資格審査を受ける際提出した書類の再提出は不要。

注2）出願資格等の証明書と「入学志願票・受験票」の氏名が不一致の場合は、改姓を証明するものを提出すること。

注3）夏期募集に出願した者が、再度冬期募集に出願する際には、あらためて出願書類を提出すること。

注4）日本語・英語以外の書類については、日本語に訳したものを別に添付すること。

出願書類の確認・郵送

- (1) 看護学部・看護学研究科ホームページに「郵送準備チェック票」を掲載していますので、提出する書類を確認し、該当項目にチェックを入れて出願書類と共に郵送してください。
- (2) 出願書類は「郵送準備チェック票」記載の順にとりまとめてください。
- (3) 市販の角形2号封筒を用意し、入試情報のページ <https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/admissions/> からダウンロードした「出願用封筒ラベル」を封筒のあて名面に貼付してください。
- (4) 出願書類は一括して角形2号の封筒に入れ「簡易書留速達郵便」で郵送してください。

出 願 先 〒673-8588 兵庫県明石市北王子町13-71

兵庫県立大学 明石看護キャンパス学務課宛

教員連絡先

専 門 領 域	教 員	電 話 番 号	e-mail
治 療 看 護 学	川 崎 優 子	078-925-9437	yuko_kawasaki@cnas.u-hyogo.ac.jp
看護病態機能学	研究科長まで連絡してください		miho_takami@cnas.u-hyogo.ac.jp
生活機能看護学	坂 下 玲 子	078-925-9416	sakashita@cnas.u-hyogo.ac.jp
環 境 看 護 学	小 西 美和子	078-925-9433	miwako_konishi@cnas.u-hyogo.ac.jp
母 性 看 護 学	工 藤 美 子	078-925-9439	yoshiko_kudou@cnas.u-hyogo.ac.jp
小 児 看 護 学	丸 光 恵	078-925-9442	mitsue_maru@cnas.u-hyogo.ac.jp
成 人 看 護 学	森 菊 子	078-925-9447	kikuko_mori@cnas.u-hyogo.ac.jp
老 人 看 護 学	高 見 美 保 (研究科長)	078-925-9443	miho_takami@cnas.u-hyogo.ac.jp
精 神 看 護 学	川 田 美 和	078-925-9429	miwa_kawada@cnas.u-hyogo.ac.jp
組 織 看 護 学	撫 養 真紀子	078-925-9425	makiko_muya@cnas.u-hyogo.ac.jp
地 域 看 護 学	研究科長まで連絡してください		miho_takami@cnas.u-hyogo.ac.jp
国 際 看 護 学	研究科長まで連絡してください		miho_takami@cnas.u-hyogo.ac.jp
災 害 看 護 学	増 野 園 恵	078-925-9439	sonoe_mashino@cnas.u-hyogo.ac.jp
在 宅 看 護 学	大 野 かおり	078-925-9430	kaori_ono@cnas.u-hyogo.ac.jp
看 護 情 報 学	研究科長まで連絡してください		miho_takami@cnas.u-hyogo.ac.jp

4 選抜方法・試験期日・試験科目等

- 選抜方法** (1) 入学者の選抜は、筆記試験、面接および出願書類（修士課程の学術論文等）により行う。
 (2) 外国人で、出願する者は、一般選抜の選考基準のほか、修学に必要な日本語について筆記、口述その他適当な方法により行う。

- 試験科目** (1) 英 語〔看護関連の英語論文の読解（英和辞典のみ1冊持込可。ただし外国人留学生特別選抜を受験する者は、英和辞典または英語母国語辞典のみ1冊持込可）〕

- (2) 専門科目〔志望する専門領域1科目を受験すること。〕

治 療 看 護 学	看護病態機能学	生活機能看護学
環 境 看 護 学	母 性 看 護 学	小 児 看 護 学
成 人 看 護 学	老 人 看 護 学	精 神 看 護 学
組 織 看 護 学	地 域 看 護 学	国 際 看 護 学
災 害 看 護 学	在 宅 看 護 学	看 護 情 報 学

- (3) 面 接

試験日時

夏期募集

月 日	科 目 名	時 間
2024年8月27日(火)	英 語	10:00 ~ 11:30
	専 門 科 目	12:30 ~ 14:00
	面 接	14:30 ~

冬期募集（夏期募集選考結果によって、冬期募集を行わないことがあります。）

月 日	科 目 名	時 間
2024年12月17日(火)	英 語	10:00 ~ 11:30
	専 門 科 目	12:30 ~ 14:00
	面 接	14:30 ~

受験上の注意

- 1 専門科目の出題水準は看護系大学院修士課程修了程度とします。
- 2 受験票は必ず携行し、試験中は机上においてください。受験票を忘れた場合は、本研究科入試本部にその旨を申し出て受験票の再発行を受けてください。
- 3 受験者の写真照合、受験上の諸注意等を行いますので、試験開始30分前までに指定された席に必ず着席してください。
- 4 試験開始後30分以上の遅刻者には受験を許可しません。
- 5 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用を禁止します。
- 6 昼食は各自持参してください。
- 7 宿泊が必要な方は、各自宿舎を確保してください。
- 8 車での来場はできません。
- 9 大学内はすべて禁煙になっています。

試験会場

〒673-8588 兵庫県明石市北王子町13-71
兵庫県立大学 明石看護キャンパス
電話 (078) 925-9404
(15ページの案内図参照)

5 合格発表

発表日時 夏期募集 2024年9月3日(火) 14:00
冬期募集 2024年12月24日(火) 14:00

発表方法 合格者には合格通知書および書類を送付します。

また、合格発表日時から入学手続き最終日まで本学看護学部・看護学研究科ホームページ(<https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/>)においても合格者受験番号一覧を掲載します。ただし、この掲載は情報提供の一環として行うものであり、公式の合格発表は、郵送する合格通知書とします。

注) 電話による照会には一切応じません。

6 入学手続・入学料

手続期間 夏期募集 2024年9月6日(金)から2024年9月20日(金)まで

冬期募集 2025年1月6日(月)から2025年1月15日(水)まで

手続方法 手続書類を取りそろえて、手続期間内に下記のいずれかにより入学手続きを完了してください。

期限までに入学手続きを完了しない人は、入学辞退者として取り扱います。

(1) 郵送により入学手続きを行う場合は「入学手続き書類」および「入学料の振込金受取書」を本研究所所定の封筒（合格者に後日送付）に同封のうえ「簡易書留速達」扱いで郵送してください。

なお、入学手続期限を過ぎて到着した手続き書類は受理できませんので期限に遅れないように注意してください。

(2) 本学明石看護キャンパスに来学して、直接入学手続きを行う場合は「入学手続き書類」および「入学料の振込金受取書」を提出し、入学手続きを完了してください。

なお、受付は手続き期間（土・日・祝日を除く。）の9時30分から17時（12時から13時を除く。）までとします。

手続書類 手続書類は、合格者に別途送付します。

- (1) 学生票（下宿先が決まっていない時は、確定後に提出してください。）
(2) 誓約書
(3) 出身大学院修士課程修了証明書（すでに提出している人は不要です。2025年3月修了見込みの者は、修了式後に提出してください。）
- } 本 研 究 科
} 所 定 の 様 式

(4) 住民票記載事項証明書（戸籍記載事項証明書）……県外者は不要です。

入学料の県内者、県外者を確認するための書類です。

戸籍記載事項証明書は、住民票記載事項証明書で県内者を確認できない場合に限り提出していただきます。

(5) 入学料の振込金受取書

(6) 就学許可書

現在、在職中の者で、入学後も現在の身分を継続される方は、就学に専念できるよう、所属長の「就学許可書」（様式随意）を提出してください。

入学料等 2024年4月1日現在の入学料等の額は次のとおりです。

入 学 料 県内者 282,000円

県外者 423,000円

授 業 料 年 額 535,800円

(前期授業料 267,900円、後期授業料 267,900円)

(1) 入学料については入学手続き時に、前期授業料については入学後に納入してください。

ただし、兵庫県公立大学法人授業料等に関する規程が改正された場合は、その金額によります。

また、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料の額を適用します。

- (2) 兵庫県立大学大学院博士前期課程（修士課程）から引き続き入学する者〔2024年度途中で兵庫県立大学大学院の博士前期課程（修士課程）を修了して引き続き本研究科博士後期課程に進学する者を含む。〕については、入学料は徴収しません。
- (3) 県内者とは、入学の日（2025年4月1日）の1年前から引き続いて兵庫県内に住所を有する者、または入学の日の1年前から引き続いて兵庫県内に住所を有する1親等の親族または配偶者がいる者としします。外国人留学生は、県内者として扱います。
県外者とは、上記以外の者としします。
- (4) その他に後援会費が必要です。

長期履修制度について

兵庫県立大学大学院看護学研究科において「長期履修制度」を導入しています。

この制度は、職業を有している等の事情により標準修業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）では大学院の教育課程の履修が困難な学生を対象としています。

事情に応じて標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより学位を取得することができます。

本制度を利用したい者は、出願時に志望する専門領域の指導教員と相談してください。

大学院設置基準第14条特例（昼夜開講制）について

学習意欲を持ちつつも昼間就学することが困難な社会人の働きながら学ぶ機会を確保するために「昼夜開講制」を導入しています。

<注意事項>

入学手続きを完了し、入学を許可された者であっても、2025年3月31日までに、以下のいずれかに該当する場合は、当該入学許可を取り消します。

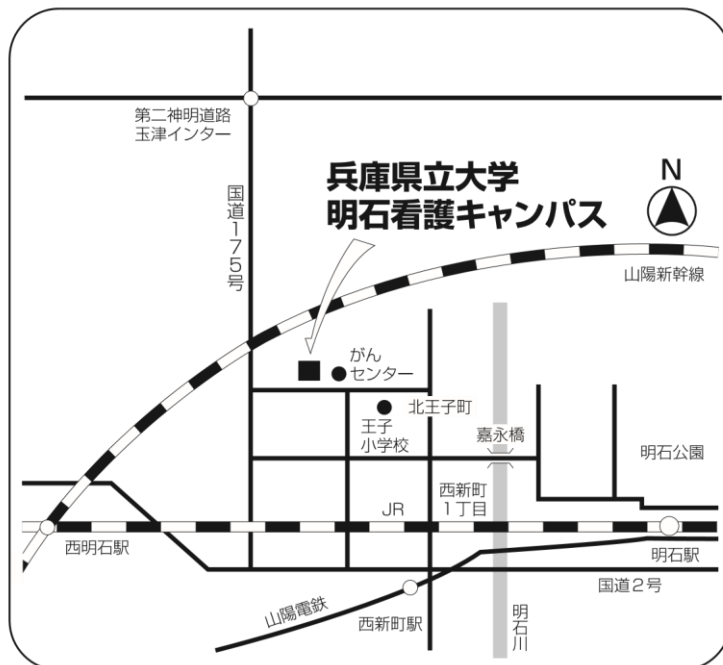
- (1) 修士または専門職の学位が授与されない場合
- (2) 国内または外国において、修士の学位に相当する学位が授与されない場合

7 試験会場案内図・願書記入要領

試験会場（兵庫県立大学 明石看護キャンパス）案内図

〒673-8588 兵庫県明石市北王子町13-71

電話（078）925-9404



○JR明石駅、山陽電鉄明石駅からバス5～15分程度（がんセンター下車）、徒歩5分

○JR山陽新幹線西明石駅からタクシーで10分

記入要領・記入例

- 1 記入に当たっては、黒色のボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入すること。
- 2 入学志願票等の記入欄は、該当事項を記入すること。

記入例 1

【連絡用あて名票】

連絡用あて名票

（上下両方ともに、郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入すること）

1	2	3	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	---

兵庫県明石市〇〇町 13-71

北王子 明子 様

TEL 090 — 3456 — 7890

記入例 2

【入学志願票および受験票】

夏期募集

2025 年度 兵庫県立大学大学院

看護学研究科博士後期課程（博士課程）入学志願票

フリガナ	キタオウジ アキコ		男	受験番号	※ 院
氏 名	北王子 明子		・		
生 年 月 日	1988 年 8 月 8 日 生		女		
専 攻	看護学専攻				
志願専門領域	小児看護学				
出 願 資 格	兵庫県立 大学		看護	学部	看護 学科
	大学評価・学位授与機構 学士		2011 年 3 月	卒業 ・ 認定修了	
出 願 資 格	兵庫県立 看護学 研究科		看護学	大学大学院（修士・博士前期課程）	
	大学評価・学位授与機構 修士		2019 年 3 月	修了見込・修了・認定修了	
免 許 取 得 年 月 (免 許 番 号)	看 護 師		平成 23 年 4 月 (1 2 3 4 5)		
	保 健 師		平成 23 年 4 月 (6 7 8 9 0)		
	助 産 師		年 月 ()		
本 人	本籍 (国籍)	(※都道府県名・外国人出願者は国籍を記入) 兵庫県			
	フリガナ	ヒョウゴケンアカシシ マルマルチョウ			
	現住所	〒 123-4567 兵庫県明石市〇〇町 13-71 [携帯電話 090 - 3456 - 7890]			
	フリガナ				
連絡先 (現住所と 違う場合 のみ記入)	〒 [電 話 () -]				
※					

写真貼付 ※
(縦4cm×横3cm)
志願票に貼り付けた
写真と同じもの

※
入学査料
領 収 印

(切り離さないこと)

夏期募集

2025年度 兵庫県立大学大学院
看護学研究科博士後期課程（博士課程）受験票

フリガナ	キタオウジ アキコ		男	受験番号	※ 院	写真貼付 (縦4cm×横3cm) 志願票に貼り付けた 写真と同じもの	※ 入学査料 領 収 印
氏 名	北王子 明子		・ 女				
専 攻	看護学専攻	志望専門領域	小児看護学				

注) ※印欄は、記入しないでください。

記入例 3

【入学志願票および受験票の裏面】

履 歴 書		
学 歴 (高等学校以上)	2004 年 4 月	兵庫県立天文台高等学校入学
	2007 年 3 月	兵庫県立天文台高等学校卒業
	2007 年 4 月	兵庫県立大学看護学部看護学科入学
	2011 年 3 月	兵庫県立大学看護学部看護学科卒業
	2017 年 4 月	兵庫県立大学大学院看護学研究科修士課程入学
	2019 年 3 月	兵庫県立大学大学院看護学研究科修士課程修了
	年 月	
	年 月	
職 歴	2011 年 4 月	兵庫県立天文台病院 就職
	2017 年 3 月	兵庫県立天文台病院 退職
	2019 年 4 月	兵庫県立あかし大学 就職 現在に至る
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

注) 手書きする場合は、黒のボールペンで丁寧に記入すること（消せるボールペンは不可）。

注) 外国人留学生は別紙（外国人留学生入学願書裏面）に記入すること。

1. 試験期日および時間

月 日	科 目 名	時 間
2024年 8月27日(火)	英 語	10:00~11:30
	専 門 科 目	12:30~14:00
	面 接	14:30~

2. 合格発表

2024年 9月3日(火) 14:00

3. 注意事項

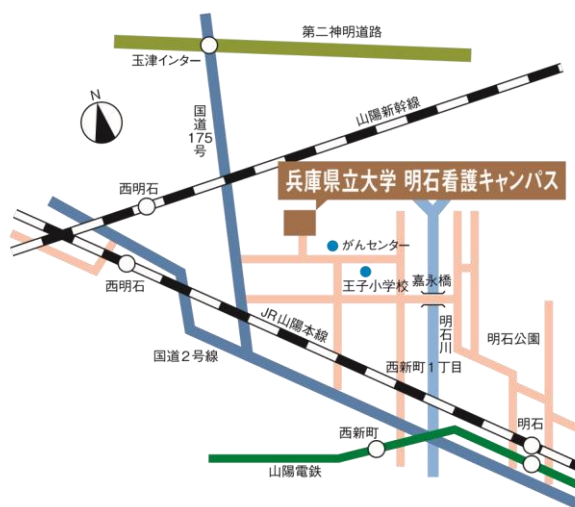
- (1) 試験当日はこの「受験票」を必ず持参すること。
- (2) 8月27日(火)は、9:30までに試験会場に集合すること。 ○JR明石駅、山陽電鉄明石駅からバス 5~15分程度
なお、9:00から入場できます。 (がんセンター下車)、徒歩 5分
○JR山陽新幹線西明石駅からタクシーで10分

試験会場（兵庫県立大学 明石看護キャンパス）案内図

〒673-8588 兵庫県明石市北王子町13-71
電話 (078) 925-9404



Doctoral Program in Nursing



●交通のご案内

JR山陽本線、山陽電鉄明石駅からバスで5～15分程度
JR山陽新幹線西明石駅からタクシーで10分

兵庫県立大学大学院看護学研究科

〒673-8588 兵庫県明石市北王子町13番71号

電話(078)925-9404

URL <https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/>